



学校改善に向けた「保護者・生徒アンケート」(12月)結果

12月に実施した保護者アンケートの結果(回答数70)と生徒アンケートの結果を併せてお知らせいたします。ご多用の中、アンケートにご協力をいただきありがとうございました。この結果につきましては、教職員と共有し、今後の学校改善につなげて参ります。また、学校運営協議会にも報告させていただきます。[※数値は「そう思う」・「大体そう思う」と肯定的な回答をした人数を併せた割合です。(↑)は、7月より数値が上がった設問です。]

保護者アンケートの回答		
1	子どもは楽しく学校に通っている。	92.9% ↑
2	学校は一人ひとりを大切にした教育活動を進めている。	88.6% ↑
3	子どものことについて、先生と気軽に相談できる。	68.5%
4	子どもは学校の授業を「わかる」と言っている。	77.2% ↑
5	子どもには基礎的・基本的な知識や技能、学力がついてきている。	81.4% ↑
6	話し合い活動を通して、自分の考えを深めたり広げたりすることは、子どもの学びにつながる。	95.8% ↑
7	子どもは「道徳」の授業で扱った教材や内容について、家で話題にすることがある。	32.8% ↑
8	子どもには日常の運動を通して、必要な体力がついている。	76.8% ↑
9	子どもは家庭学習に計画的に取り組んでいる。	62.8% ↑
10	子どもは読書をよくする。	32.9%
11	子どもは挨拶や場面に応じた適切な言葉遣いを身につけている。	87.1%
12	子どもは学校のきまりやルールの意義を理解し、守っている。	95.7% ↑
13	子どもとケータイ・スマホ・メール・ラインなどの使用ルールを決めている。	78.6% ↑
14	校舎や教室は整理整頓され、掲示物等は分かりやすく配置されている。	90.0%

生徒アンケートの回答			
1	学校生活は楽しい。	1年	91.5%
		2年	92.6%
		3年	95.1%
2	先生は自分のよいところを認めてくれている。	1年	86.0%
		2年	87.5%
		3年	94.1%
3	困ったことや悩みを先生に相談できる。	1年	61.7%
		2年	72.1%
		3年	87.7% ↑
4	授業はわかりやすい。	1年	89.6% ↑
		2年	86.0%
		3年	87.7%
5	毎時間の授業において、学習の目標を理解し、学習した内容を振り返ることができている。	1年	80.4%
		2年	68.1%
		3年	72.3%
6	話し合い活動では、自分とは異なる意見や少数意見の良さを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめている。	1年	80.1%
		2年	82.9%
		3年	87.0%
7	道徳の授業を通して、考えたり、友だちと意見を交流することで、新たな気づきがあったり、考えが深まったりした。	1年	89.5%
		2年	92.6%
		3年	93.5% ↑
8	日常の運動を通して、必要な体力がついている。	1年	81.3%
		2年	79.4%
		3年	78.9%
9	家庭学習に計画的に取り組んでいる。	1年	54.7%
		2年	64.0% ↑
		3年	69.1% ↑
10	読書をよくする。	1年	42.5%
		2年	36.8%
		3年	39.0%
11	挨拶や場面に応じた適切な言葉遣いをしている。	1年	87.9%
		2年	91.1%
		3年	94.3% ↑
12	学校のきまりやルールの意義を理解し、守っている。	1年	95.4%
		2年	94.8%
		3年	95.1%
13	SNSの利用にあたっては、その特性を理解し、ルールを守って利用している。	1年	95.3%
		2年	95.6%
		3年	97.6%
14	校舎や教室は整理整頓され、掲示物等は分かりやすく配置されている。	1年	84.1%
		2年	89.7%
		3年	85.3%

保護者アンケートの回答		
15	子どもは家庭で学校のことをよく話す。	65.7% ↑
16	子どもは朝ごはんを毎日きちんと食べている。	95.7% ↑
17	子どものよいところをほめるなどして、自信をもたせるようにしている。	88.6%
18	子どもと将来の夢や生き方について話をする。	70.0% ↑
19	学校の様子がホームページ等でよく分かる。	80.0% ↑
20	学校行事に参加すると学校の様子がよくわかる。	94.3% ↑

生徒アンケートの回答			
15	学校の話について家族とよく話をする。	1年	72.8%
		2年	73.5% ↑
		3年	82.9%
16	朝ごはんは毎日きちんと食べている。	1年	88.8% ↑
		2年	87.5%
		3年	87.6% ↑
17	自分にはよいところがある。	1年	76.7% ↑
		2年	82.4%
		3年	87.7%
18	将来について夢や目標がある。	1年	69.8%
		2年	71.1%
		3年	74.0% ↑
19	いじめはどのような理由があってもいけないことである。	1年	96.2%
		2年	94.1%
		3年	98.4% ↑
20	みんなで協力して何かひとつのことに取り組むことは楽しい。	1年	89.7%
		2年	89.7%
		3年	94.3%

7月に比べ、保護者アンケートの設問の7割以上について、肯定的な回答が上昇しました。また、「学校生活は楽しい」と感じている生徒と「子どもは楽しく学校通っている」と感じていただいている保護者の方々の割合は、共に9割を超えています。

一方で、「子どものことについて、先生と気軽に相談できる」という設問に対する肯定的な回答が7割を切っており、課題を感じています。生徒アンケートでは、「困ったことや悩みを先生に相談できる」という設問について、学年が上がるにつれて肯定的な回答が増えていることから、様々な行事や学習活動を通して関りを重ねることが、人間関係や信頼関係の構築に繋がっていると考えます。また、保護者の方々に「学校行事に参加すると学校の様子がよくわかる」と感じていただいていることから、今後も学校の取組をご参観いただける機会を積極的に設け、ご相談事に限らず、教職員と顔を合わせて、気軽にお話ししていただける雰囲気を醸成していきたいと考えます。

全ての学年で85%以上の生徒が、「授業はわかりやすい」と感じているにも関わらず、「毎時間の授業において、学習の目標を理解し、学習した内容を振り返ることができている」と回答した生徒の割合は、6～8割の範囲にとどまっています。「めあて」に即した「振り返り」をすることは、授業における自分の学びを確認したり、成長への気付きを促したりすることになり、より深い学びへとつながると考えられることから、改めて授業改善に取り組み、「振り返り」を意識した学習活動を展開し、自分の学びへの達成感を得たり、学習状況を捉えたりする機会を設けていくことが必要であると考えます。

子どもたちの多くが、「SNSの利用にあたっては、その特性を理解し、ルールを守って利用している」と回答している一方で、SNSを通しての生徒間トラブルはなくなっておりません。また、保護者アンケートで「子どもとケータイ・

スマホ・メール・ラインなどの使用ルールを決めている」というご家庭は7割台にとどまっています。便利なツールではありますが、メリットと共にデメリットも挙げられますので、利用に当たっては、その利便性や仕組み、利用上の注意点をしっかりと理解して活用することが必要です。

「朝ごはんは毎日きちんと食べている」という設問については、保護者・生徒アンケート共に肯定的な回答が上昇傾向にあります。「令和6年度全国学力・学習状況調査」の結果を見ると、「朝食を食べていない」と回答した生徒に比べ「食べている」と回答した生徒の平均正答率が、国語・数学共に高くなっています。脳はエネルギー源である食べ物を摂取することで、集中力や記憶力を高めることができると言われています。また、朝食には体温を上げたり、体内のリズムを整えたりする効果もあります。

本校では「家庭学習に計画的に取り組んでいる」、「読書をよくする」といった設問への肯定的な回答の割合が低いことが毎年の課題となっています。学習意欲や興味、学習の定着状況に合わせて、個々に取り組む家庭学習では、自ら計画を立て、目標に向かって学びと向き合うことを通して、「学ぶ意欲」や「主体的に学び続ける態度」を育むことができます。また、「令和6年度全国学力・学習状況調査」では、家にある本の冊数が多いほど、教科の平均正答率が高くなる傾向にあるという結果が示されています。学校では、朝読書や昼休みの学校図書館の開館などに取り組んでいますが、ご家庭での声掛けや、ご支援もよろしくお願いいたします。

特徴的な項目を中心に概要をお知らせいたしましたが、全教職員間で課題を共有し、よりよい学校づくりを目指して全校体制で取り組んで参りますので、今後とも、本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。